

1 総括

今回の調査結果を前回（平成20年調査）と比べてみると、漁業経営体数（個人、会社、漁業協同組合、漁業生産組合及び共同経営）は669経営体（△18.2%）、漁船隻数は756隻（△19.8%）、動力船トン数は8,677トン（△6.1%）となり、いずれも減少傾向を示している。

第1表 海面漁業基本構造の推移

区 分	総 数			沿 岸 漁 業 層			中 小 ・ 大 規 模 漁 業 層		
	H15年	H20年	H25年	H15年	H20年	H25年	H15年	H20年	H25年
経 営 体 数（経営体）	946	818	669	877	760	622	69	58	47
（対前回増減比）	△6.6	△13.5	△18.2	△5.0	△13.3	△18.2	△23.3	△15.9	△19.0
漁 船 隻 数（隻）	1,153	943	756	1,021	826	681	132	117	75
（対前回増減比）	△7.6	△18.2	△19.8	△4.6	△19.1	△17.6	△25.8	△11.4	△35.9
動 力 漁 船 ト ン 数（トン）	9,447	9,242	8,677	2,259	1,738	1,447	7,189	7,504	7,230
（対前回増減比）	△34.0	△2.2	△6.1	△7.3	△23.0	△16.7	△39.5	4.4	△3.7
海上作業従事者数(※1)（人）	2,064	1,669	1,250	1,240	1,027	653	824	642	597
（対前回増減比）	△12.7	(※2)	△25.1	△2.4	(※2)	△36.4	△24.6	(※2)	△7.0

(※1)平成15年までは最盛期の海上作業従事者数、平成20年、25年は11月1日現在の海上作業従事者数。

(※2)平成15年と平成20年とは定義が異なるため、比較できない。

2 漁業経営体数

(1) 漁業階層別経営体数

漁業経営体数を漁業階層別にみると、沿岸漁業層では、「漁船非使用」が1経営体減少（△2.2%）、漁船使用の各階層では、「3～5トン未満（船外機付漁船含む）」が55経営体減少（△21.2%）するなどすべての階層で減少し、沿岸漁業層全体で138経営体（△18.2%）と大きく減少した。

中小・大規模漁業層では、大規模漁業層に増減はなかったが、「10～50トン未満」が7経営体減少（△35.0%）、「50～100トン未満」が7経営体減少（△23.3%）し、中小・大規模漁業層全体では11経営体減少（△19.0%）した。

第2表 経営体階層別経営体数の推移

区 分		経 営 体 数			対 前 回 増 減 率 (%)			
		H15年	H20年	H25年	H20年	H25年		
総 数		946	818	669	△13.5	△18.2		
沿 岸 漁 業 層	小 計	877	760	622	△13.3	△18.2		
	漁 船 非 使 用（※）	35	45	44	28.6	△2.2		
	無 動 力 漁 船 の み	4	1	0	△75.0	△100.0		
	1ト ン 未 満（船外機付漁船含む）	308	266	230	△13.6	△13.5		
	1 ～ 3 ト ン 未 満	146	131	97	△10.3	△26.0		
	3 ～ 5 ト ン 未 満	292	259	204	△11.3	△21.2		
	5 ～ 10 ト ン 未 満	83	50	39	△39.8	△22.0		
	定 置 網	3	2	3	△33.3	50.0		
海 面 養 殖		6	6	5	0.0	△16.7		
中 小 ・ 大 規 模 漁 業 層	小 計	69	58	47	△15.9	△19.0		
	動 力 漁 船 使 用	中 小 漁 業 層	10～50トン未満	26	20	13	△23.1	△35.0
		50～100トン未満	32	30	23	△6.3	△23.3	
		100～1000トン未満	9	6	9	△33.3	50.0	
		大 規 模 漁 業 層	1000トン以上	2	2	2	0.0	0.0

(※)地びき網を含む。

(2) 経営組織別経営体数

漁業経営体を経営組織別にみると、個人経営体は621経営体（全体に占める割合92.8%）、会社が38経営体（同5.7%）、漁業協同組合が4経営体（同0.6%）、共同経営が2経営体（同0.3%）であった。

第3表 経営組織別経営体数の推移

区 分	経 営 体 数			対 前 回 増 減 率 (%)		H25年 構成比(%)
	H15年	H20年	H25年	H20年	H25年	
総 計	946	818	669	△13.5	△ 18.2	100.0
個 人 経 営 体	878	764	621	△13.0	△ 18.7	92.8
会 社	44	43	38	△2.3	△ 11.6	5.7
漁 業 協 同 組 合	3	2	4	△33.3	100.0	0.6
漁 業 生 産 組 合	-	1	-	-	-	-
共 同 経 営	17	8	2	△52.9	△ 75.0	0.3
そ の 他	4	-	4	-	-	0.6

3 主とする漁業種類別経営体数

経営体が主として営んだ漁業種類によって分類してみると、最も多いのは「釣」が265経営体（全体に占める割合39.7%）で、次いで「採貝・採藻」が170経営体（25.4%）、「刺網」が111経営体（16.6%）となっており、この3種類で全体の約8割を占めている。以下、「底びき網」が58経営体（同8.7%）、「その他の網漁等」が24経営体（同3.6%）となっている。

前回と比較してみると、「釣」が60経営体（△18.5%）、「刺網」が53経営体（△32.3%）、「底びき網」が20経営体（△25.6%）の減少となった一方、「採貝・採藻」で6経営体の増加（3.7%）があった。

第4表 主とする漁業種類別経営体数の推移

区 分	経 営 体 数			対 前 回 増 減 率 (%)		構 成 比 (%)	
	H15年	H20年	H25年	H20年	H25年	H20年	H25年
総 数	946	818	669	△13.5	△ 18.2	100.0	100.0
底びき網	112	78	58	△30.4	△ 25.6	9.5	8.7
船びき網	4	6	2	50.0	△ 66.7	0.7	0.3
まき網	3	8	6	166.7	△ 25.0	1.0	0.9
刺網	187	164	111	△12.3	△ 32.3	20.0	16.6
定置網	3	2	3	△33.3	50.0	0.2	0.4
その他の網漁業(※)	20	20	24	0.0	20.0	2.4	3.6
はえ縄	3	3	4	0.0	33.3	0.4	0.6
釣	392	325	265	△17.1	△ 18.5	39.7	39.7
潜水器漁業	9	9	5	0.0	△ 44.4	1.1	0.7
採貝・採藻	159	164	170	3.1	3.7	20.0	25.4
その他の漁業	48	33	16	△31.3	△ 51.5	4.0	2.4
海面養殖	6	6	5	0.0	△ 16.7	0.7	0.7

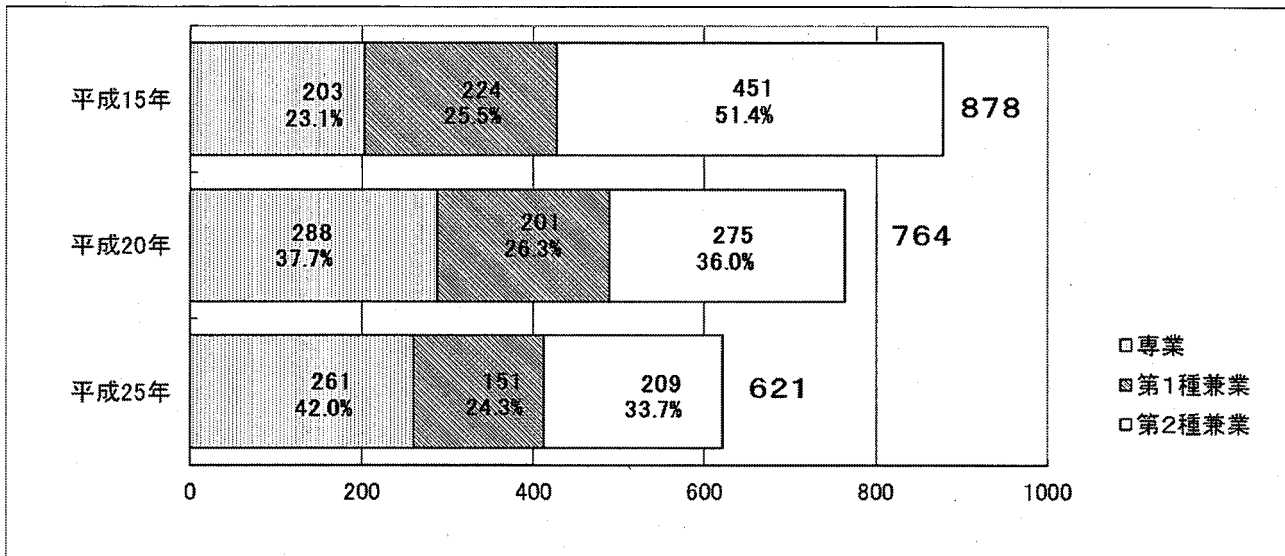
(※)地びき網を含む。

4 個人漁業経営体数

(1) 専兼業別個人経営体数

個人経営体（621経営体）を専兼業別でみると、専業が261経営体（構成比42.0%）と最も多く、次いで第2種兼業（漁業が従）が209経営体（同33.7%）、第1種兼業（漁業が主）が151経営体（同24.3%）の順となり、前回調査と比べていずれの経営体も減少している。

第1図 専兼業別個人経営体数の推移



(2) 基幹的漁業従業者の性別・年齢別経営体数

個人経営体を基幹的漁業従業者の性別でみると、男性の経営体は619経営体（全個人経営体に占める割合99.7%）で、前回に比べ143経営体減少（△18.8%）した。また、女性の経営体は2経営体で増減なしであった。

男性の基幹的漁業従業者を年齢階層別にみると、65歳以上の割合が57.0%となり、4.4ポイント上昇した一方、29歳以下の割合が0.6%（△0.4ポイント）、30～39歳が5.0%（+0.9ポイント）となった。

第5表 個人漁業経営体の基幹的漁業従業者の性別・年齢別経営体数の推移

区 分	経営体数			対前回増減率(%)		構成比(%)	
	H15年	H20年	H25年	H20年	H25年	H20年	H25年
総 計	878	764	621	△13.0	△18.7	100.0	100.0
海上作業従事世帯員がいる	871	764	621	△12.3	△18.7	100.0	100.0
基幹的漁業従業者が男性	871	762	619	△12.5	△18.8	99.7	99.7
29歳以下	5	8	4	60.0	△50.0	1.0	0.6
30～39歳	20	31	31	55.0	0.0	4.1	5.0
40～49歳	78	50	45	△35.9	△10.0	6.5	7.2
50～59歳	188	153	88	△18.6	△42.5	20.0	14.2
60～64歳	151	118	97	△21.9	△17.8	15.4	15.6
65歳以上	429	402	354	△6.3	△11.9	52.6	57.0
基幹的漁業従業者が女性	-	2	2	-	0.0	0.3	0.3
海上作業従事世帯員がいない	7	-	-	△100.0	-	-	-

(3) 自営漁業の後継者の有無別経営体数

自営漁業（個人経営体）の後継者の有無をみると、後継者のいる経営体は前回より34経営体減少して30経営体となり、割合も4.8%（△3.6ポイント）となった

第6表 自営漁業の後継者の有無別経営体数の推移

区分	経営体数								
	H15年	うち後継者あり		H20年	うち後継者あり		H25年	うち後継者あり	
		経営体数	割合(%)		経営体数	割合(%)		経営体数	割合(%)
総計	878	48	5.5	764	64	8.4	621	30	4.8

5 漁業就業者数

漁業就業者数（15歳以上）は、1,320人（男性1,286人、女性34人）であった。これは、県の15歳以上の人口497,544人（平成25年10月1日推計人口）の0.3%に当たる。

このうち、男性の漁業就業者の構成比を年齢階層別にみると、19歳以下、40歳代、50歳代及び60歳代のポイントが下落した一方、20歳代及び30歳代のポイントが上昇している。

第7表 漁業就業者数の推移

区分	H25年		参考値（注）			
	漁業就業者数	男性就業者の構成比(%)	H20年		H15年	
			漁業就業者数	男性就業者の構成比(%)	漁業就業者数	男性就業者の構成比(%)
総数	1,320	-	1,568	-	1,540	-
うち	1,286	100.0	1,515	100.0	1,489	100.0
19歳以下	10	0.8	16	1.1	6	0.4
20～29歳	111	8.6	111	7.3	67	4.5
30～39歳	143	11.1	142	9.4	110	7.4
40～49歳	168	13.1	256	16.9	261	17.5
50～59歳	305	23.7	359	23.7	392	26.3
60歳以上	549	42.7	631	41.7	653	43.9

6 漁船隻数

漁業経営体が平成25年11月1日現在で所有する漁船の隻数は756隻で、前回に比べ187隻減少（△19.8%）した。

これを漁船種類別にみると、無動力漁船は2隻（△25.0%）、船外機付漁船は63隻（△16.5%）、動力漁船は122隻（△22.1%）それぞれ大きく減少している。

第8表 漁船隻数の推移

区分	漁船隻数			対前回増減率(%)	
	H15年	H20年	H25年	H20年	H25年
総数	1,153	943	756	△18.2	△19.8
無動力漁船	22	8	6	△63.6	△25.0
船外機付漁船	455	382	319	△16.0	△16.5
動力漁船	676	553	431	△18.2	△22.1

7 市町村別・漁業地区別経営体数及び漁業就業者数

漁業経営体数を市町村別にみると、岩美町が143経営体と最も多く、全体の21.4%を占めている。次いで鳥取市が139経営体、米子市が104経営体、大山町が89経営体と続いている。

また、漁業地区別にみると、米子が71経営体と最も多く、全体の10.6%を占めている。次いで網代が63経営体、鳥取が53経営体、境外浜が44経営体と続いている。

次に、漁業就業者数を市町村別にみると、境港市が371人と最も多く、全体の28.1%を占めている。これは、境港市の15歳以上の人口30,236人（平成25年10月1日推計人口）の1.2%に当たる。次いで岩美町が294人、鳥取市が233人、大山町が126人、米子市が117人と続いている。

また、漁業地区別にみると、境外浜が357人と最も多く、全体の27.0%を占めている。次いで網代が137人、田後が122人、鳥取が109人、米子が79人と続いている。

第9表 市町村別・漁業地区別の経営組織別経営体数、自営・雇われ別漁業就業者数

区分	計	鳥取市								米子市			境港市			岩美町				
		福部	鳥取	酒津	浜村	夏泊	青谷	米子	淀江	米子	境港市	内浜	境外浜	岩美町	東	浦富	田後	網代		
漁業経営体数	計	669	139	13	53	17	22	19	15	104	33	71	53	9	44	143	13	26	41	63
	個人	621	132	13	47	17	21	19	15	103	32	71	37	6	31	126	13	25	30	58
	会社	38	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	16	3	13	17	-	1	11	5
	漁業協同組合	4	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	共同経営	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
就業者数	計	1,320	233	14	109	22	45	26	17	117	38	79	371	14	357	294	6	29	122	137
	自営	631	144	14	48	20	22	23	17	104	33	71	39	6	33	105	6	21	29	49
	雇われ	689	89	-	61	2	23	3	-	13	5	8	332	8	324	189	-	8	93	88

区分	計	湯梨浜町		琴浦町		北栄町		北条		大栄		日吉津村		大山町		中		名		大		
		湯梨浜町	泊	羽合	琴浦町	東	赤	北栄町	北条	大栄	日吉津村	日吉津	大山町	中	名	大	中	名	大	中	名	大
漁業経営体数	計	49	35	14	59	20	39	13	4	9	20	20	89	30	42	17						
	個人	47	33	14	59	20	39	10	3	7	20	20	87	30	41	16						
	会社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	漁業協同組合	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-						
	共同経営	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1						
	その他	1	1	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-						
就業者数	計	87	71	16	63	20	43	8	2	6	21	21	126	31	72	23						
	自営	51	36	15	63	20	43	8	2	6	21	21	96	29	47	20						
	雇われ	36	35	1	-	-	-	-	-	-	-	-	30	2	25	3						

2013年漁業センサス漁業地区図

